

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

## 記

## 1. 申請団体情報

## 1-1. 申請団体

団体名	福岡県小郡市議会	代表者名	入江 和隆		
担当者部署	議会事務局	連絡先電話番号	0942-72-1100		
担当者役職	主事	担当者氏名	鐘ヶ江 幸	連絡先E-mail	
住所	838-0198 福岡県小郡市小郡255-1				

## 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	まん延防止等重点措置延長の影響により、直前の開催方法変更(実地→オンライン)だったにも関わらず、迅速かつ快くご対応いただいた。議員の中には、DXという耳慣れないことばに疑問を持つ者もいたが、噛み砕いて説明していただき、DXに対して共通認識を持つことができた。また、執行部が自治体DXを推進していく中、議員一人ひとりが、市議会としてどうあるべきかを考えるきっかけ作りができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

## 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年2月21日	9時30分	12時00分		150
3-2. 派遣場所	会場名	小郡市役所(議事堂)		最寄駅	西鉄小郡駅
	所在地	福岡県小郡市小郡255-1		最寄駅からの交通手段	徒歩(送迎可)
	派遣形態	講演(オンライン)			

## 4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

## 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	議員	18人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	議員間で、DXに対する考え方や知識・情報量等について、差の開きが見られる。	
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	議会として自治体DX推進を支援していきけるよう、自治体におけるデジタル化の必要性及びその趣旨を学び、議員の自治体DXに対する知識及び意識向上を目指す。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	DXについて噛み砕いて説明していただき、最新のDXに関する動向や議員として今後取り組みべき姿勢等について、ご講演いただいた。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	まずDXとは何かということについて、議員一人ひとりが共通認識を持つことができた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
具体的な成果物	特になし。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは行ってないが、後日、各議員より報告書の提出を受けることとしている。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	議員が自治体DXという概念を理解し、自治体DX推進を図る執行部に対し、的確な助言及び監視を行えるようになること。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

